浜北医師会会報（第５０２号）

発行：一般社団法人浜松市浜北医師会
令和８年２月１５日

目　次

Ⅰ：行事（予定）
Ⅱ：理事会報告

黒部市から見る 12 月初旬の朝日岳

今は、平地も雪雪雪です

石井るみ子　画

Ⅰ：行事（予定）

2月	４日	定例理事会	於：医師会会議室
	７日	医師会と地区社協との連携研修会	於：ビラックス高薗
	９日	浜松医科大学共同診療会議	於：浜松医科大学
	１２日	第３回医療政策勉強会	於：オンライン会議
	１３日	産業医研修会	於：医師会会議室
	１６日	在宅医療委員会・ 浜松市介護支援専門員連絡協議会懇談会	於：浜松市医師会館
	１７日	第３回西部地域医療協議会・ 地域医療構想調整会議	於：オンライン会議
	１９日	郡市医師会感染症対策担当理事連絡協議会	於：ハイブリッド方式
	２５日	医師信用組合理事会	於：県医師会館
	２６日	浜名区協議会	於：なゆた浜北
	２７日	浜松市医療救護対策委員	於：オンライン会議
	２７日	主治医意見書研修会	於：ハイブリッド方式
3月	３日	開放型病院に係る運営会議	於：浜松赤十字病院
	４日	定例理事会	於：医師会会議室

Ⅱ：理事会報告

日　時　　令和８年２月４日（水）午後 7 時 30 分～午後 8 時 40 分

場　所　　医師会会議室

出席者　　岸本　肇会長　杉本昌宏副会長　坂尾幸俊理事　桜町俊二理事　大嶋正浩理事
　　　　　廣　建志理事　近藤りえ子理事　池谷真苗監事　大村久美子監事

オブザーバー　髙倉英博県理事

１．会長　あいさつ

定款第 37 条第 2 項の規定により岸本会長が招集し、岸本会長が議長となった。

２．協議事項

（1）5歳児健康診査の実施に係る医療機関説明会の開催について、浜松市健康増進課 田辺専門監、高柳技監から説明があった。

詳細は以下のとおり

１　日　　時：2026 年 2 月 25 日（水）午後 7 時から（１時間程度）

２　実施方法：zoom によるオンラインで実施（後日アーカイブ配信予定）

３　内　　容：５歳児健康診査について、令和７年度モデル園の状況、健診医にお願いしたいこと等

（2）令和８年度５歳児健康診査の実施における集団健康診査の医師派遣依頼について、浜松市健康増進課 田辺専門監、高柳技監から説明があった。未就園児を対象にした５歳児健康診査を浜北保健センターで令和８年度に２回実施予定。その勤務従事者各２名の割振り依頼があった。協議の結果、事務局より各会員へ募集をかけることになった。

１　日　　付：令和８年９月１７日（木）、１２月１７日（木）

２　時　　間：午後１時３０分～３時００分まで

２　対　　象：概ね４歳０か月以上５歳未満の児

（3）がん検診精密検査医療機関一覧作成について、浜松市健康増進課 田辺専門監、生田グループ長、金原主任より説明があった。３月１１日開催予定の第３回がん検診事業検討会において、検討予定のがん検診精密検査の医療機関一覧作成に関する検討状況（浜松市医師会の基準）について情報共有があった。協議の結果、精密検査が円滑に行われるよう、精密検査実施医療機関の基準について浜松市浜北医師会の意見を集約し会議に参加することとした。

（4）予防接種事業について、浜松市健康増進課 田辺専門監、齊藤事務職員より説明があった。

令和８年度の高齢者用肺炎球菌ワクチンについて、使用ワクチンを下記のとおり変更される。なお、自己負担額は２月１２日以降に公表される。

	令和７年度	令和８年度
使用ワクチン	23 価肺炎球菌莢膜（きょうまく）ポリサッカライドワクチン「ニューモバックス」	沈降 20 価肺炎球菌結合型ワクチン「プレベナー」

協議の結果了承した。

（５）令和８年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について、坂尾理事から説明があった。令和８年度事業計画（案）は、下記項目について追記・修正した

１．庶務

(4) ホームページを~~刷新し、~~運営する。

３．地域医療

(5) ~~医療廃棄物の適正処理について、会員に啓発する。~~

上記(5)を削除による(6)～（16）の項目がそれぞれ(5)～（15）の番号に変更

(6)大規模災害等における救急体制の整備を市当局及び地域医療機関と共に推進する。~~また、~~災害に備え浜松市の安否確認サービス２及び医療救護訓練等に参加する。また、県医師会の情報伝達システムに参加する。

収支予算（案）については、主な変更点は、「がん検診の単価の上昇」、「診療所の増による予防接種数の増加」とし、収入の大きな増減は、各種個別健診事業収入の 47,612,965 円、予防接種事業収入の 44,189,299 円の増加を見込みました。また、支出については、各種個別健診事業収入の増額に伴い 45,987,861 円、予防接種収入の増額に伴い 42,431,883 円の増加。その結果、収支予算は、事業活動収入計は 664,282,500 円、事業活動支出計は 661,292,000 円となり、最終的に当期収支差額は 2,860,900 円の黒字予算となった。協議の結果、了承した。

（６）会議室の使用許可について、岸本会長から説明があった。以下のとおり申請があり、協議の結果了承した。

① 会議室使用許可

日　程　：2026 年３月 25 日（水）

申請者　：第一三共株式会社

演　題　：「糖尿病治療における血圧マネジメント　～JSH2025 を踏まえて～」

講　師　：浜松医科大学医学部附属病院　第二内科・内分泌代謝内科　病院講師
釣谷　大輔　先生

会　場　：浜松市浜北医師会会議室　ハイブリッド方式

（７）浜名区協議会（浜北地域分科会）委員の推薦について、岸本会長から説明があった。協議の結果、令和８年４月から以下のとおり推薦することとした。（任期３年）

名称	担当
浜北区協議会（浜北地域分科会）委員	中川明彦　→　廣建志

（８）浜松市がん検診事業検討会委員の推薦について、岸本会長から説明があった。協議の結果、令和８年４月から以下のとおり推薦することとした。（任期２年）

名称	担当
浜松市がん検診事業検討会委員	坂尾幸俊　→　坂尾幸俊

（変更なし）

（９）校医の選任について、廣理事から説明があった。来年度の校医・園医の配置について協議の結果、次のとおりとすることとした。

【内科等】

・北浜東部中学校：石井廣重　→　佐藤悠紀

３．その他

４．報告事項

岸本　肇　会長

１月１７日	移動理事会	鈴松庵
２１日	勉強会「認知症診療 Up date」	ハイブリッド方式
２４日	静岡県糖尿病対策推進総会	オンライン会議
２６日	浜松市保健医療審議会	オンライン会議
２月　４日	定例理事会	医師会会議室

杉本　昌宏　副会長

１月１７日	移動理事会	鈴松庵
１９日	地域包括ケア推進ネットワーク会議（西部圏域会議）	オンライン会議
２１日	勉強会「認知症診療 Up date」	ハイブリッド方式
２月　３日	聖隷三方原病院地域医療支援運営委員会	オンライン会議
４日	定例理事会	医師会会議室

坂尾　幸俊　理事

１２月次収支報告

当月収入総額	９４，６９１，６５４	円
当月支出総額	８９，３５５，１８０	円
収支差額	５，３３６，４７４	円

１月１７日	移動理事会	鈴松庵
２１日	勉強会「認知症診療 Up date」	ハイブリッド方式
２月　４日	定例理事会	医師会会議室

櫻町　俊二　理事

１月１７日	移動理事会	鈴松庵
２月　４日	定例理事会	医師会会議室

大嶋　正浩　理事

２月　４日	定例理事会	医師会会議室

廣　　建志　理事

１月１７日	移動理事会	鈴松庵
２９日	第４回 MC 推進者会議	オンライン会議
２月　４日	定例理事会	医師会会議室

俵原　敬　理事

近藤　りえ子　理事

１月１７日	移動理事会	鈴松庵
２月　４日	定例理事会	医師会会議室

次回会議の予定　定例理事会　令和８年３月４日（水）　午後 7 時 30 分　於：医師会会議室

以上の議事を終了し、午後 8 時 40 分閉会した。

会務報告

	内　容	会場・開催方式	出席者（敬称略）
1月17日	移動理事会	鈴松庵	理事、大村監事、高倉、服部、河合(俊)
19日	地域包括ケア推進ネットワーク会議（西部圏域会議）	オンライン方式	杉本
21日	勉強会「認知症診療 Up date」	ハイブリッド方式	各会員
22日	浜名区協議会（浜北分科会）	なゆた浜北	中川
24日	静岡県糖尿病対策推進総会	オンライン方式	岸本
26日	浜松市保健医療審議会	オンライン方式	岸本
29日	第４回MC推進者会議	オンライン方式	廣
2月3日	聖隷三方原病院地域医療支援運営委員会	オンライン方式	杉本
4日	定例理事会	医師会会議室	理事、両監事、高倉

西遠クリニック　矢野陽三先生　傘寿御祝

この度、傘寿を迎えられた矢野先生。

長年にわたり、地域医療に尽力され、今なお現役として日々お忙しく活躍されています。

傘寿とは思えぬほど、若々しく穏やかで笑顔がとても印象的です。

お写真を撮らせていただいた場所は、矢野先生の趣味でもあります大切なフィギアの前です。医療に真摯に向き合う一方で遊び心も大切にしておられる先生のお人柄が感じられます。

そうした日々の楽しみが、先生の若々しさと前向きなエネルギーにつながっているのかもしれません。

これからも、お身体に気を付けて益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

お 知 ら せ

＜勉強会＞

令和８年３月１８日（水）午後７時３０分～９時００分

※ライブ配信（要事前申込）及び浜松赤十字病院研修ホール

司会　浅沼修一郎 先生

講演「認知症：BPSD への薬物療法を考える」

講師：天竜厚生会診療所　所長　　宮嶋裕明 先生

生涯教育取得単位：１．５　カリキュラムコード：29（1.5）

（共催　大塚製薬株式会社）

＜肺がん検診精度管理研修会＞

令和８年３月１６日（月）午後７時３０分～９時

※ライブ配信（要事前申込）及び浜松市浜北医師会会議室

講師　浜松医科大学医学部附属病院　第一外科（呼吸器外科）特任教授

船井　和仁先生

生涯教育取得単位：１．５　カリキュラムコード：11

＜胃がん検診精度管理研修会＞

令和８年３月２７日（金）午後７時３０分～９時

※ライブ配信（要事前申込）及び浜松市浜北医師会会議室

講師　浜松市がん検診事業検討会委員・浜松市医師会副会長

幸田クリニック　院長　幸田隆彦先生

生涯教育取得単位：１．５　カリキュラムコード：11

※肺がん・胃がんとも受託医療機関の先生は必ずご参加くださいますようお願いいたします。

＜主治医意見書研修会＞

令和８年２月２７日（金）午後７時３０分～９時

※ライブ配信（要事前申込）及び浜松市浜北医師会会議室

「介護保険制度と福祉用具の関係性」

講師　㈱ヤマシタ　福祉用具専門相談員　原　忠士 氏

生涯教育取得単位：１．５　　カリキュラムコード：10

＜令和８度浜松市浜北医師会定時総会＞

令和８年６月１３日（土）午後５時３０分～

於：浜松市浜北医師会会議室

＊＊＊　必ずご出席ください。　＊＊＊

＜医師会ゴルフコンペ＞

令和８年３月８日（日）８：５６　INスタート

葛城ゴルフ倶楽部　宇刈コース　　３組

◇浜松市浜北医師会二次読影精度管理委員会

(結核肺がん検診)

1月	7日(水)	於：浜北医師会読影室	藤田（天竜病院）
	14日(水)	於：浜北医師会読影室	佐藤（浜松赤十字病院）
	20日(火)	於：浜北医師会読影室	岸本（祐）
	21日(水)	於：浜北医師会読影室	白井
	29日(木)	於：浜北医師会読影室	井手

(胃がん検診)

1月	6日(火)	於：浜北医師会読影室	鈴木（崇）
	8日(木)	於：浜北医師会読影室	曽根田
	13日(火)	於：浜北医師会読影室	金子（望）
	14日(水)	於：浜北医師会読影室	永橋
	19日(月)	於：浜北医師会読影室	伊藤（浜松赤十字病院）
	22日(木)	於：浜北医師会読影室	櫻町
	26日(月)	於：浜北医師会読影室	吉田（賢）
	27日(火)	於：浜北医師会読影室	上野山（あたご診療所）
	29日(木)	於：浜北医師会読影室	井坂（十全記念病院）

(乳がん検診)

1月	9日(金)	於：浜北医師会読影室	清野
	15日(木)	於：浜北医師会読影室	三橋
	22日(木)	於：浜北医師会読影室	杤久保(とちくぼ乳腺ｸﾘﾆｯｸ)
	30日(金)	於：浜北医師会読影室	池谷

◎二次読影日の変更について

二次読影は、期限内にご提出いただいた場合でも、一次読影医師と二次読影医師が重なったり、読影医師の都合により日程を変更させていただくことがあります。

地

地域医療部

「かかりつけ医機能報告制度」及び「医療機能情報提供制度」に基づく全国統一システム（G-MIS）による報告について

標記の件につきまして、静岡県健康福祉部長より通知がありましたのでお知らせいたします。

令和７年度から、医療法に基づく「かかりつけ医機能報告制度」が新たに開始されました。報告対象は、すべての病院及び診療所（特定機能病院及び歯科医療機関を除く）であり、報告内容は全国統一システム（G-MIS）を通じて国に提出され、公表されます。

また、「医療機能情報提供制度」に基づく報告も引き続き行われます。報告された医療機能情報は、国が運営する「医療情報ネット（ナビイ）」で公表されます。

つきましては、下記に御留意の上、貴院の情報を御報告くださるようお願いいたします。

記

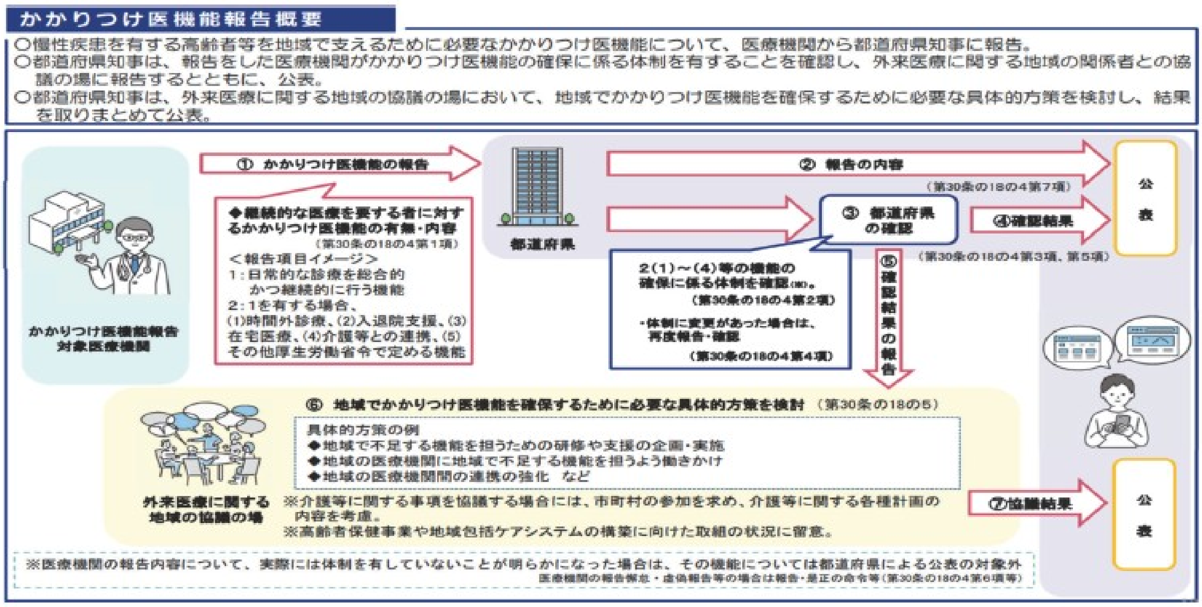
1　情報の時点　　**令和８年１月１日時点**

2　報告期間　　**令和８年１月５日㈪～２月27日㈮**

3　かかりつけ医機能報告制度の目的

○かかりつけ医機能報告は、「医療機能情報提供制度」の刷新と相まって、地域において必要とされるかかりつけ医機能の充実強化を図り、国民の医療機関の選択に資する情報を提供することを通じて、国民・患者にとって医療サービスの向上につなげることを目指します。

○その上で、必要なときに迅速に必要な医療を受けられるフリーアクセスの考え方のもとで、国民・患者がそのニーズに応じてかかりつけ医機能を有する医療機関を適切に選択できるための情報提供を強化し、地域の実情に応じて、各医療機関が機能や専門性に応じて連携しつつ、自らが担うかかりつけ医機能の内容を強化することで、地域において必要なかかりつけ医機能を確保します。



4　対象医療機関

区　分	病院・診療所	歯科診療所・助産所
かかりつけ医機能報告制度	○（特定機能病院を除く）	－
医療機能情報提供制度	○	○

5　報告方法

・両制度共に、原則として「G-MIS」(https://www.med-login.mhlw.go.jp/s/login/) にログインし（※1）、オンラインで報告してください。

・紙の報告票による報告をする場合は、「※２　やむを得ず紙の報告票による報告をする場合」を御確認ください。

・報告された情報は、原則そのまま公表しますので、正確に入力してください。

※１　ログイン方法

・ログイン方法は、43ページの「ログイン方法」を御参照ください。

・「ユーザ名」や「パスワード」が不明な場合は、G-MIS事務局（050-3355-8230）にお問い合わせください。

※２　やむを得ず紙の報告票による報告をする場合

(1)　対象

・電子メールアドレスがない、インターネット環境がない等の理由により、G-MISの「ID」や「パスワード」の発行ができない医療機関が紙による報告の対象となります。

(2)　報告方法

・あらかじめ、所管の保健所（47ページの問合せ先一覧を参照）に申し出てください。

・受け取った報告票の記載事項のうち、変更又は新規入力が必要な箇所を朱書きで追加、訂正し、「かかりつけ医機能報告制度」については県医療政策課に、「医療機能情報提供制度」については保健所に郵送してください。

6　その他注意事項

(1)　かかりつけ医機能報告は、医療法第30条の18の４により「報告」が義務付けられているため、期間内に報告してください。また、かかりつけ医機能（１号機能）を有する要件として、報告したかかりつけ医機能の一定の内容を院内掲示する必要があります。

(2)　医療機能情報の「報告」及び「閲覧に供すること」は、同法第６条の３により医療機関に義務付けられているため、期間内に必ず報告するとともに、必要事項を記載した書面を医療機関内に掲載し、患者等が閲覧できるようにしてください。

(3)「かかりつけ医機能報告制度」及び「医療機能情報提供制度」に基づく定期報告は、医療法に基づく許可申請や届出とは異なりますので、許可申請や届出が必要な場合は、別途、保健所へお問い合わせください。

(4)「医療情報ネット（ナビイ）」の基本情報に変更があったときは、年１回の定期報告に関わらず、変更の都度、速やかに報告してください。

7　「かかりつけ医機能報告制度」及び「医療機能情報提供制度」のマニュアル掲載先

（かかりつけ医機能報告制度）

https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/iryo/chiikiiryokousou/1078458.html

（医療機能情報提供制度）

https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/iryo/1047628/1057543/index.html

◇令和８年２月・３月当番医表

月	日	日･祝	当　　番　　医	
2	1	日	小松診療所	西坂整形外科
	8	日	クリニックひでとし	石井第一産科婦人科クリニック
	11	祝	ながはしクリニック	寺田クリニック
	15	日	西遠クリニック	クリニック　デュ　ソレイユ
	22	日	浜名クリニック	松尾形成外科･眼瞼クリニック
	23	祝	小児科竹内医院	みどりのまち整形外科
3	1	日	ひかり在宅医療クリニック浜北院	やまとだに耳鼻咽喉科
	8	日	野田内科循環器科医院	十全記念病院
	15	日	いで内科･呼吸器内科ｸﾘﾆｯｸ	中川クリニック
	20	祝	ひらの内科･泌尿器科ｸﾘﾆｯｸ	河合クリニック
	22	日	さつきの森クリニック	高倉クリニック
	29	日	もがみ内科クリニック	ことみレディースクリニック

◇令和８年１月　休･祝日時間外受診者報告

	浜松市民（人）	他市民（人）
休･祝日	689	88
時間外	152	21
計	841	109

＊市へ報告する都合上、**提出期限**<u>（毎月５日）</u>は厳守してください。

◇現在の会員数　（令和８年２月１日現在）

A会員	５４名
A´会員	１３名
B会員	５５名
合計	１２２名

会員のひろば

医師会と地区社協の連携研修会

2月7日（土）午後2時からビラックス高薗にて、医師会と地区社協との連携研修会を開催しました。この研修会は、昨年度初めて実施したところ大変好評で、再び開催しました。

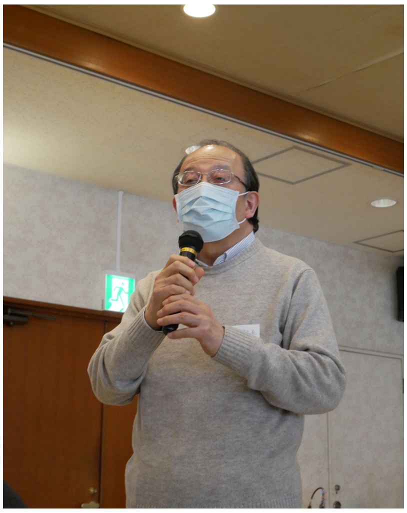
参加者は会員と浜北地域の6地区社協の方、及び地域包括支援センター職員などの50名。地区社協の活動内容や認知症の現状や地域資源を、共に学びながら活発な意見交換ができました。

挨拶する岸本肇会長

司会の大村久美子先生

清水賢司先生

佐藤智仁先生



鈴鹿知直先生

山下哲史先生

大城　一先生

櫻町俊二先生

小林正人先生

参加された先生方からは「地区社協の活動を知り、大変勉強になった」や「患者さんに（移動支援を）勧めたい」などの感想をいただきました。

また地区社協からも「医師の先生からの情報は勉強になり、今後も継続してほしい」など、双方にとって有益な研修会となりました。

御参加の先生方、ありがとうございました。

★地区社協とは、地域住民が地域で安心・安全に暮らしていけるように「地域のつながり」を活かしながら様々な活動に取り組む住民組織です。

浜北地域（旧浜北区）には、下表のとおり６つの地区社協が存在し、それぞれの地域で活動をしています。

支援の対象者は一般の方（介護度は関係なく高齢者世帯（日中独居含む）、障害者等）で、支援する側も地域住民のボランティアで成り立っています。

活動内容は、各地区社協によって違いがありますが、ゴミ出し、草取りや移動支援、買物支援などをしている地区社協もあります。

地区社協名	該当地域（自治会名）
北浜中地区	寺島、寺島東、高畑、ビレッジハウス高畑、中条、西美薗下、横須賀、小林下、沼、貴布祢第１、貴布祢第２、貴布祢第３、貴布祢第４
北浜東部地区	西美薗中、西美薗上、西美薗大上、東美薗、油一色、美薗団地、本沢合、小林上、道本、善地、高薗、八幡、永島、上善地、八幡団地
赤佐地区	赤佐１区、赤佐２区、赤佐３区、赤佐４区、赤佐５区、赤佐６区、赤佐７区、赤佐８区、赤佐 12 区、尾野
浜名地区社協	小松第一、小松南、小松西、内野、染地台、内野台、平口新田、平口法師軒、平口本村、平口姥ヶ谷
麁玉地区社協	宮口大屋敷、宮口町、宮口有隣、宮口野口、宮口梔池、宮口譲栄、宮口辺田原、新原東原、新原本村、新原下善、北
中瀬地区社協	上島、中瀬２区、中瀬３区、中瀬４区、中瀬５区、中瀬６区、中瀬７区、中瀬８区

事務局からのお知らせ

◎日本医師会 FAX ニュース URL について

【日医 FAX ニュース】URL

https://www.med.or.jp/japanese/members/news/netnews/n_index.html

※閲覧には ID とパスワードが必要です。

◎「会員のひろば」について

会報内「会員のひろば」への記事掲載について、会員の皆様から広く募集しています。写真、絵画、エッセイ、俳句・・などなど、ぜひご投稿をお願いします。

◎非通知の着信拒否について

医師会事務局の電話について、不審者からの着信が度々あることから、「番号非通知の着信について、着信を拒否」する設定にしております。

医師会事務局に電話を掛ける際はご注意くださいますようお願い申し上げます。

◎医師会事業に対する要望の募集について

会員からの意見を反映させることを目的に、医師会事業に対する要望（新規事業の提案、または中止希望の事業）を募集しております。ご提案のある方は事務局までご連絡ください。

なお、予算立案の都合上、来年度の事業に反映させるためには、原則毎年 8 月末までにご提案くださいますようお願い申し上げます。

開業相談委員会は、毎月第４水曜日に開催しております。
ご相談のある方は、相談日の前月の末日までに事務局までご連絡ください。
（予約制）
新規開業予定の先生は、土地購入並びに賃貸契約される前に開業相談にお越しください。
また、現在開業中の先生でも増床等をされる場合には、開業相談をお受けください。

令和８年１月分 診療状況報告

浜松赤十字病院

（１）　病床　312床　（開放型病床 50 床）

（２）　令和８年１月分診療状況

	延べ数	1日平均
入　院	7,952　人	256.5　人
外　来	7,085　人	372.9　人

（３）　開放型病院共同指導回数（浜北医師会分）

	医師実人数	延 回 数
令和8年1月	5人	29回
令和7年1月 (前年 同月)	4人	27回

（４）　開放型病院共同指導回数（当院実績）

	医師実人数	延 回 数
令和8年1月	6人	33回
令和7年1月 (前年 同月)	4人	27回

（５）　病診連携室取扱件数

	①紹介受付件数 診療所・病院 病院	②逆紹介(加算)件数 病院 診療所他算定	逆紹介割合 ② / ①
令和8年1月	692	677	97.8%
令和7年1月 (前年 同月)	577	693	120.1%

浜松赤十字病院ホームページ

外来担当医一覧

http://www.hamamatsu.jrc.or.jp/guidance/outpatient202006/

浜松市感染症発生動向調査（2026 年第 6 週）

浜松市感染症情報センター
2026年2月12現在

浜松市感染症発生動向調査週報

2026年第6週（2026年2月2日～2026年2月8日）

インフルエンザの警報が継続しています。定点医療機関あたり報告数は前週からさらに増加して約57人となり、昨年末のピークを上回っています。現在の流行は主にB型インフルエンザによるものと考えられ、すでにA型に感染したことのある方も再度B型に感染するおそれがありますので注意が必要です。
また、一般的な風邪を含む急性呼吸器感染症（ARI）も増加しています。空気も乾燥し、感染症が流行しやすい条件が整っていますので、引き続き、うがい、手洗い、換気、加湿、人混みでのマスクの着用など、基本的な感染対策をお願いします。

1. 定点把握感染症

① 報告数及び流行状況

定点区分（市内定点数）	感染症名	前週からの増減		浜松市 第6週	浜松市 警報・注意報	浜松市 第5週	浜松市 第4週	浜松市 2026年累計	静岡県 第6週	警報基準値
急性呼吸器感染症（28）	急性呼吸器感染症（ARI）	↑	報告数	2,491		2,273	1,689	9,228	12,601	
			定点当り	88.96		81.18	60.32		90.65	
	インフルエンザ	↑	報告数	1,595	警報	1,172	706	4,260	7,784	開始:30, 終息:10
			定点当り	56.96		41.86	25.21		56.00	（注意報:10）
	新型コロナウイルス感染症	↑	報告数	42	発令なし	37	23	139	329	警報レベル:14
			定点当り	1.50		1.32	0.82		2.37	注意報レベル:7
小児科（18）	RSウイルス感染症	↑	報告数	12		7	12	43	34	
			定点当り	0.67		0.39	0.67		0.38	
	咽頭結膜熱	↑	報告数	2	発令なし	1	5	15	16	開始:3, 終息:1
			定点当り	0.11		0.06	0.28		0.18	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	報告数	16	発令なし	30	22	120	97	開始:8, 終息:4
			定点当り	0.89		1.67	1.22		1.09	
	感染性胃腸炎	↓	報告数	105	発令なし	117	99	543	510	開始:20, 終息:12
			定点当り	5.83		6.50	5.50		5.73	
	水痘	↑	報告数	5	発令なし	3	10	31	13	開始:2, 終息:1
			定点当り	0.28		0.17	0.56		0.15	（注意報:1）
	手足口病	↑	報告数	1	発令なし	0	2	5	2	開始:5, 終息:2
			定点当り	0.06		0.00	0.11		0.02	
	伝染性紅斑	→	報告数	1	発令なし	1	1	4	20	開始:2, 終息:1
			定点当り	0.06		0.06	0.06		0.22	
	突発性発しん	↑	報告数	4		3	3	21	15	
			定点当り	0.22		0.17	0.17		0.17	
	ヘルパンギーナ	↓	報告数	0	発令なし	1	0	1	0	開始:6, 終息:2
			定点当り	0.00		0.06	0.00		0.00	
	流行性耳下腺炎	↑	報告数	3	発令なし	0	1	4	3	開始:6, 終息:2
			定点当り	0.17		0.00	0.06		0.03	（注意報:3）
眼科（3）	急性出血性結膜炎	→	報告数	0	発令なし	0	0	0	0	開始:1, 終息:0.1
			定点当り	0.00		0.00	0.00		0.00	
	流行性角結膜炎	↑	報告数	2	発令なし	0	0	3	5	開始:8, 終息:4
			定点当り	0.67		0.00	0.00		0.23	
基幹（2）	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）	→	報告数	0		0	0	0	0	
			定点当り	0.00		0.00	0.00		0.00	
	クラミジア肺炎	→	報告数	0		0	0	0	0	
			定点当り	0.00		0.00	0.00		0.00	
	細菌性髄膜炎	→	報告数	0		0	0	0	0	
			定点当り	0.00		0.00	0.00		0.00	
	無菌性髄膜炎	→	報告数	0		0	0	0	0	
			定点当り	0.00		0.00	0.00		0.00	
	マイコプラズマ肺炎	→	報告数	0		0	1	4	3	
			定点当り	0.00		0.00	0.50		0.30	

全数把握感染症報告数（浜松市）2026 年 2 月 12 日現在

類型	感染症名	第6週	2026年累計
一類感染症	（報告なし）	0	0
二類感染症	結核	3	9
三類感染症	細菌性赤痢	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0
四類感染症	E型肝炎	0	0
	A型肝炎	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0
	チクングニア熱	0	0
	つつが虫病	0	0
	デング熱	0	0
	日本紅斑熱	0	0
	レジオネラ症	0	3
五類感染症	アメーバ赤痢	0	1
	ウイルス性肝炎	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	0
	急性弛緩性麻痺	0	0
	急性脳炎	1	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1
	後天性免疫不全症候群	1	1
	ジアルジア症	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	0	1
	水痘（入院例）	0	1
	梅毒	2	11
	播種性クリプトコックス症	0	0
	破傷風	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0
	百日咳	0	6
	風しん	0	0
	麻しん	0	0

※過去に報告のあった感染症を中心に抜粋

詳細や過去データは浜松市感染症情報センターに掲載されています
https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hokanken/idwr/index.html

◇浜松政令市医師会　理事協議会報告（1/31 開催）

(1)　令和８年度浜松市教職員健康審査会委員の推薦について
引き続き第 2 部会に大嶋正浩先生、第 3 部会に岸本肇先生を委員に推薦

(2)　浜松市地域ケア会議（○ケア会議・地域課題解決のためのケア会議）委員の推薦について
浜松市高齢者福祉課から各郡市医師会長あてに郵送にて推薦依頼する
・任期：令和８～１０年度
・令和５～７年度の委員　田中保寿先生(旧西区)、名倉康雄先生(旧北区)、
　　　　　　　　　　　　櫻町俊二先生(旧浜北区)、上野山庄一先生(天竜区)
・過去３年間で該当する事案が無かったため、出席した実績なし

(3)　浜松市歯科医師会「簡易健康診断継続のお願い」について
・１２月１８日付けで、令和８年度の実施について依頼あり
・他の特定健診と併せて、１月２１日(水)締め切りで承諾書をとりまとめ済み
・R7.１月の理事協議会にて提言された腎機能検査の追加については、浜松市歯科医師会から浜松市医師会へ追加の意向を伝え、回答待ち

(4)　５歳児健康診査の実施に係る医療機関説明会について
・令和８年２月２５日(水)　午後７時００分～　　Zoom によるオンラインで実施
・２月上旬、浜松市健康増進課から各医師会あてに会員医療機関への周知依頼
・令和８年度に実施する幼稚園・こども園等(７３園)の園医には、浜松市健康増進課から重ねて開催案内を発送

(5)　第 77 回指定都市学校保健協議会学校医研修会及び第 77 回指定都市学校保健協議会の開催
令和８年３月に学校保健会理事(岸本、廣、縣、小助川、上野山先生)に参加希望調査を実施
《学校医研修会》主催：川崎市医師会　令和８年７月１８日(土)　於：川崎日航ホテル

(6)　郡市医師会交流事業「新酒の会」について
令和８年４月１１日(土)を開催候補日として調整

(7)　総会の日程について（役員改選の年）
６月２７日(土)　１７：００～　理事協議会、１７：３０～　総会、割烹みその千とせ店

(8)　１２月末現在の収支について
当期収入合計　204,017,930 円　当期支出合計　194,346,755 円　当期収支差額　634,625 円
次期繰越収支差額 9,671,175 円
・「執行額」の当期収支差額は約６３万円の黒字となり、「対前年同月実績」との比較でも約２６６万円のプラスとなった。
・前年度同期比で、特定健診の受診件数が１８１件増、がん検診の受診件数が１９１件減となった

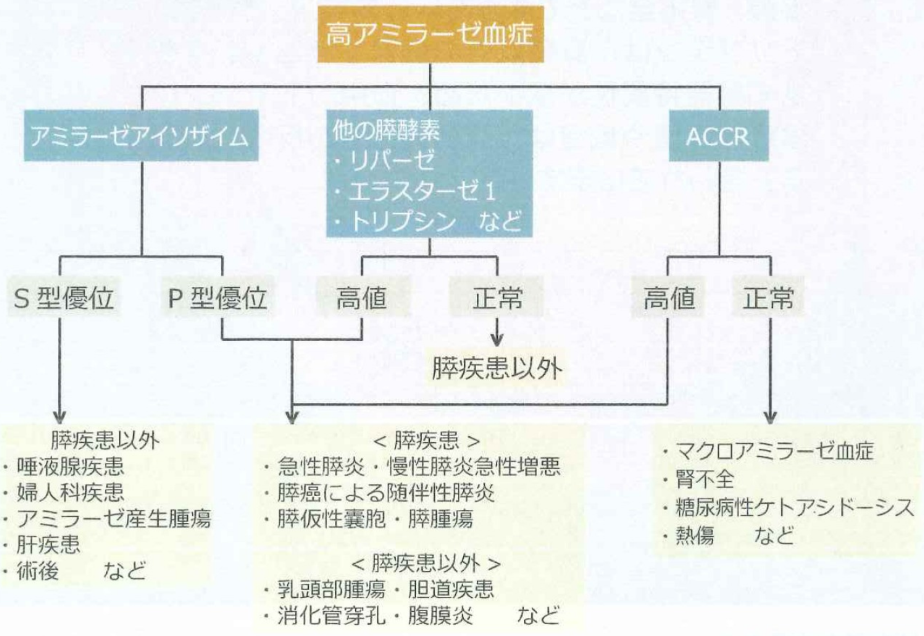
保険適用
トリプシン
D007 血液化学検査 49
189点
判断料 144 点
生化学的検査（Ⅰ）

血中膵酵素

トリプシン

（ラテックス凝集比濁法）

高アミラーゼ血症の鑑別に、他の膵酵素測定が有用です。



高アミラーゼ血症の鑑別

ACCR：アミラーゼ - クレアチニンクリアランス比 (amylase creatinine clearance ratio)。
アミラーゼは尿中に排泄されるため尿量に影響を受ける。そのため、アミラーゼクリアランスをクレアチニンクリアランスで補正したもの。
ACCR (%) ＝(尿中アミラーゼ × 血中クレアチニン / 血中アミラーゼ × 尿中クレアチニン) ×100
基準値：1 ～ 4.7%

大塚奈央 他 , 胆と膵 40:1121-1125, 2019.

血中トリプシン濃度の基準範囲

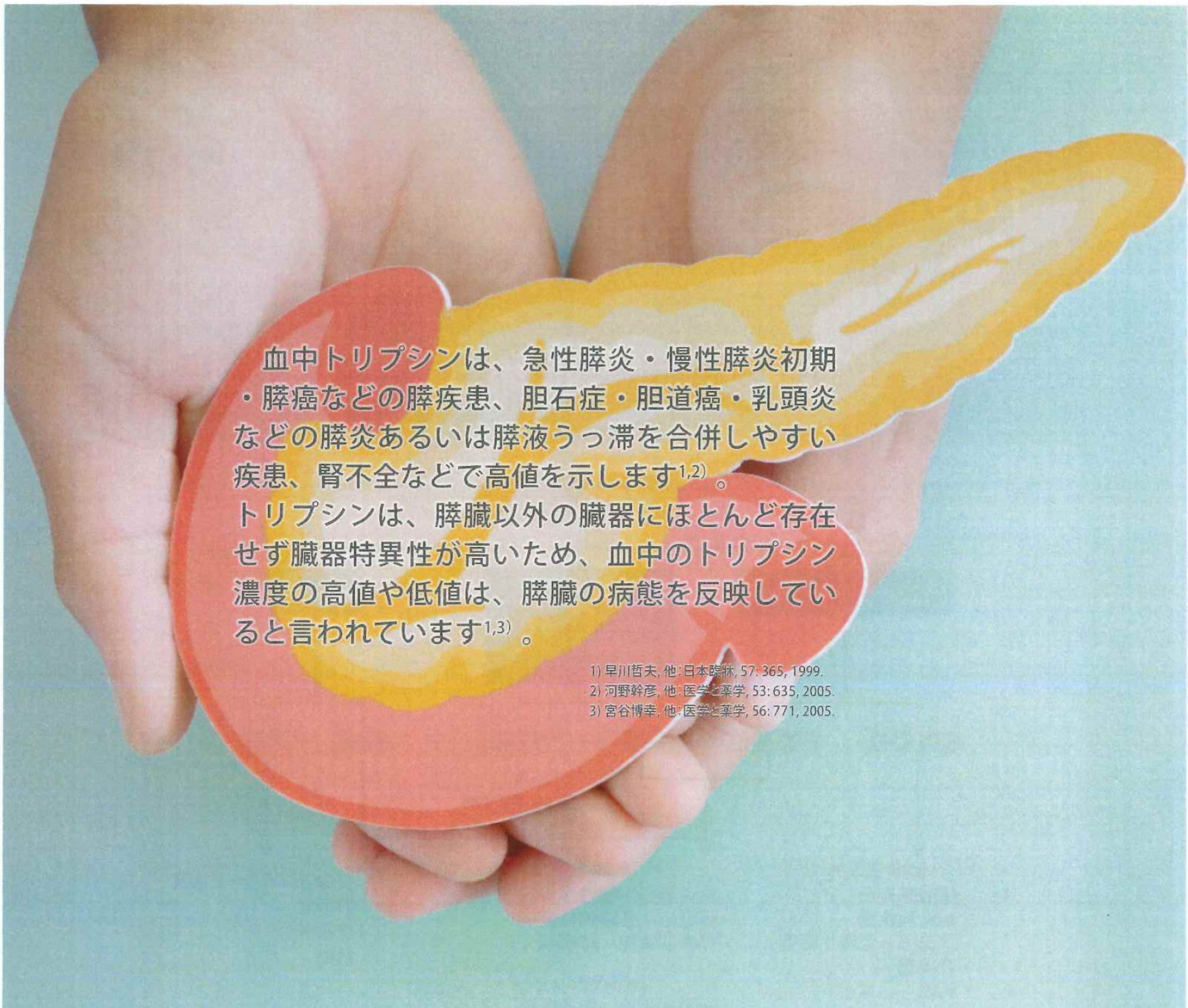
210 ～ 570 〔ng/mL〕

2020 年 5 月 21 日～ 9 月 4 日までの間に検診を受診した 4,701 名（男性：2,258 名、女性：2,443 名）のうち、日本臨床検査標準化協議会の設定した JCCLS 共用基準範囲 40 項目すべてを満たし、さらに RF 陰性、膵アミラーゼおよびリパーゼが基準範囲内であった 105 名（男性：51 名、女性：54 名）を基準個体としてトリプシン測定を行い、基準範囲をパラメトリック法（平均値 ±2SD）で求めた。
植田進之介、他：医学と薬学　77(12):1659-1668, 2020.

【低値を示す疾患】
1 型糖尿病
(膵荒廃の進んだ) 慢性膵炎や膵癌
膵切除

【高値を示す疾患】
急性膵炎、薬物性急性膵炎
慢性膵炎の急性増悪期
胆石症、腎不全、腎障害

参考文献：
河野幹彦 , 櫻林郁之介：医学と薬学 53, (5), 635, 2005.
宮谷博幸 , 他：医学と薬学 56, (5), 771, 2006.
大塚奈央 , 他：胆と膵 40,1121-1125, 2019.



血中トリプシンは、急性膵炎・慢性膵炎初期・膵癌などの膵疾患、胆石症・胆道癌・乳頭炎などの膵炎あるいは膵液うっ滞を合併しやすい疾患、腎不全などで高値を示します[1,2]。
トリプシンは、膵臓以外の臓器にほとんど存在せず臓器特異性が高いため、血中のトリプシン濃度の高値や低値は、膵臓の病態を反映していると言われています[1,3]。

1) 早川哲夫, 他: 日本臨牀, 57: 365, 1999.
2) 河野幹彦, 他: 医学と薬学, 53: 635, 2005.
3) 宮谷博幸, 他: 医学と薬学, 56: 771, 2005.

[検体検査実施料]

生化学的検査（Ⅰ） D007 血液化学検査		
1	アミラーゼ	11 点
6	リパーゼ	24 点
14	アミラーゼアイソザイム	48 点
49	トリプシン	189 点

「エラスターゼ1」は生化学検査（Ⅱ） D009 腫瘍マーカーに収載

D007 血液化学検査
注 患者から1回に採取した血液を用いて本区分の1から8までに掲げる検査を5項目以上行った場合は、所定点数にかかわらず、検査の項目数に応じて次に掲げる点数により算定する。
イ 5項目以上7項目以下 93 点
ロ 8項目又は9項目 99 点
ハ 10 項目以上 103 点

令和6年 厚生労働省告示第 57 号 別表第一

medic®
Medical Information Center

■学術問い合わせ
住友ベークライト株式会社
S-バイオ事業部
フリーコール 0120-96-5953 受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝日を除く)

TRP-003-5/2512GRA

[2025 年 12 月作成]

世界中の人々の
健康で豊かな生活に貢献する
イノベーションに情熱を。ひとに思いやりを。
Daiichi-Sankyo
第一三共株式会社

発災直後会員の先生にお願いすること

1．浜松市内で震度６弱が観測されたら市から安否確認システムメールが送られてくるので、回答する

2．回答を終えたら、医師会から要請メールが来るまで待機（持ち物準備：ベスト・ヘルメット・水・診療に必要なもの・筆記用具等）

3．要請メールがきたら、必要なものを持って日赤２階研修ホールに行く

◎浜名区内（浜北）の救護所は浜松赤十字病院です

＜救護所＞トリアージ２名・診療２名・処置２名
※各地区の救護所は、必要に応じて開設いたします。
※応急救護所のトリアージは START 法で行います。
会員の先生方の診療・処置は緑ブースの患者のみです。
（トリアージで黄・赤タグの患者は浜松赤十字病院内に搬送します）

参集については、安否確認システムの指示に従ってください。

～会員の先生方の回答がたいへん重要になります。
回答へのご協力お願いいたします～